学研都市記者クラブ、京都経済記者クラブ　14:00 同時配布

けいはんな
学研都市

2016 年 5 月 20 日

報道関係各位

公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構

けいはんなリサーチコンプレックス（FS）事業

「超快適スマート社会の実現を目指して」シンポジウム開催

2016 年 6 月 3 日（金）京都ｽﾏｰﾄｼﾃｨﾒｯｾ KICK 会場にて

公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構が中核となって産学官金 24 機関が参画し、けいはんな学研都市から世界に誇るイノベーション創出を目指した事業推進プログラム「けいはんなリサーチコンプレックス（FS）事業」は、2016 年 6 月 2 日から開催される京都スマートシティエキスポ 2016 スマートシティメッセ in けいはんなに出展、6 月 3 日（金）午後に「**超快適スマート社会の実現を目指して**」をテーマにした公開シンポジウムを開催いたします。

プログラムでは、東京大学　　教授 廣瀬通孝氏による基調講演や、立命館大学教授 井澤裕司氏の特別講演、また当事業でのオープンイノベーション活動の紹介やパネルディスカッションを予定しています。

【京都スマートシティエキスポ】

けいはんなリサーチコンプレックス（FS）事業公開シンポジウム

■日時：2016 年 6 月 3 日（金）12:30～16:00

■場所：けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）シアター

（住所）京都府相楽郡精華町精華台 7 丁目 5 番地 1・京都府木津川市木津川台 9 丁目 6 番地

＜公開シンポジウム＞**「超快適スマート社会の実現を目指して～五感・脳情報科学への期待～」**

① 開会挨拶：京都府副知事　山下晃正氏

来賓挨拶：公益社団法人関西経済連合会　専務理事　松村孝夫氏

② 基調講演　：「未来の快適社会を創る五感・情動の技術」

講師）東京大学　教授　　廣瀬 通孝氏

③ けいはんなリサーチコンプレックス活動のご紹介

・研究推進リーダ：安藤広志氏（NICT　脳情報通信融合研究センター副室長）

・事業家支援リーダ：藤本良一氏（日本ベンチャーキャピタル㈱執行役員）

・人材育成・設備共用リーダ：渡邊好章氏（同志社大学 教授）

・イノベーションハブ推進リーダ：鈴木博之氏（㈱国際電気通信基礎技術研究所（ATR）常務取締役）

④ パネルディスカッション

・特別講演：「付加価値はどこから生み出されるか？：行動経済学の観点」

講師）立命館大学経済学部　教授　井澤 裕司氏

・ディスカッション：「超快適スマート社会に向けた技術革新と新しい産業価値の創出」

モデレータ：安藤広志氏（NICT　脳情報通信融合研究センター副室長）

パネラー：廣瀬通孝氏（東京大学教授）

井澤裕司氏（立命館大学教授）

藤本良一氏（日本ベンチャーキャピタル㈱執行役員）

■出展ブースのご案内
・名称：「けいはんなリサーチコンプレックス（FS）事業」
・出展エリア：スマートライフ＆アグリゾーン
・ブース番号：１階　１－０８
　当ブースではけいはんなリサーチコンプレックス（FS）事業のこれまでの活動や進捗状況、事業内容などを展示しています。当事業担当者がご説明致します。

■けいはんなリサーチコンプレックス（FS）事業
「人の五感と脳情報科学による新たな産業価値創出と超快適スマート社会の実現」概要
けいはんな学研都市で行われている研究には「五感」や「脳情報科学」に関するテーマも多く、その実績は世界最先端クラスにあります。これらのテーマは今後、人の心と体を大切にするライフスタイルに欠かせないと言われています。けいはんな地域では、それぞれの研究・開発が技術融合し世界に向けて超快適スマート社会を実現する新事業創出を目指したオープンイノベーションを推進する事業を開始しています。けいはんな地域は同事業「人と五感と脳情報科学による新たな新産業創出と超快適スマート社会の実現」を JST（国立研究開発法人　科学技術振興機構、以下 JST）の平成 27 年度の新規事業「世界に誇る地域発研究開発・実証拠点（リサーチコンプレックス）推進プログラム」（リサーチコンプレックス推進プログラム）に提案、FS 拠点に採択されています。
[FS 拠点：FS（フィージビリティスタディ）。リサーチコンプレックス構築に向けた計画の実現可能性などについて検証し、計画や戦略の具体化・修正などを行います。]
・参考：JST ウェブサイト　URL：http://www.jst.go.jp/rc/

■けいはんなリサーチコンプレックス（FS）事業　参画機関（順不同）
公益社団法人関西経済連合会、株式会社アロマジョイン、オムロン株式会社 技術・知財本部、
株式会社京都銀行、株式会社国際電気通信基礎技術研究所（ATR）、サントリーホールディングス株式会社、株式会社島津製作所 基礎技術研究所、ジャトー株式会社、スキルインフォメーションズ株式会社、ダイキン工業株式会社 テクノロジー・イノベーションセンター、大和ハウス工業株式会社 フロンティア技術研究室、日本電信電話株式会社 NTT コミュニケーション科学基礎研究所、パナソニック株式会社 AVC ネットワークス社 技術開発研究所、株式会社プロアシスト、大阪大学、同志社大学、奈良先端科学技術大学院大学、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）ユニバーサルコミュニケーション研究所、脳情報通信融合研究センター（CiNet）、公益財団法人地球環境産業技術研究機構（RITE）、京都府、大阪府、奈良県、公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構
※上記参画機関は当事業開始時点（2016 年 2 月）のもので、順次拡大予定です。

＜本件資料に関するお問合せ先＞
公益財団法人　関西文化学術研究都市推進機構　http://keihanna.biz/
超快適スマート社会推進室　担当：　喜多川、佐竹
京都府相楽郡精華町光台１丁目７　けいはんなプラザ　ラボ棟３Ｆ
TEL：0774-95-5047　FAX：0774-95-5234　E-mail：　rc_fsstaff@kri.or.jp

“6/3 スマートシティメッセ in けいはんな”にて開催！

けいはんなリサーチコンプレックス（RC）FS事業
公開シンポジウムのご案内

◇日時： 2016年6月3日　12:30～16:00
◇会場： 京都スマートシティエキスポ2016
けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK) シアター
◇URL：http://expo.smartcity.kyoto

「超快適スマート社会の実現を目指して
～五感・脳情報科学への期待～」

プログラム

①開会あいさつ　京都府副知事　山下 晃正氏
来賓あいさつ　公益社団法人関西経済連合会
専務理事　松村 孝夫氏

②基調講演
「未来の快適社会を創る五感・情動の技術」
講師：廣瀬 通孝氏（東京大学・教授）

③けいはんなリサーチコンプレックス（KRC）活動のご紹介

- 研究推進リーダ　安藤 広志氏（情報通信研究機構、脳情報通信融合研究センター・副室長）
- 事業化支援リーダ　藤本 良一氏（日本ベンチャーキャピタル株式会社・執行役員）
- 人材育成・設備共用リーダ　渡辺 好章氏（同志社大学・教授）
- イノベーションハブ推進リーダ　鈴木 博之氏（株式会社国際電気通信基礎研究所・常務）

④パネルディスカッション

- **特別講演**
「付加価値はどこから生み出されるか？
：行動経済学の観点」
講師：井澤 裕司氏（立命館大学経済学部・教授）
- **ディスカッション**
「超快適スマート社会に向けた技術革新と新しい産業価値の創出」
モデレータ：安藤 広志氏（情報通信研究機構、脳情報通信融合研究センター・副室長）
パネラー　：廣瀬 通孝氏（東京大学・教授）
井澤 裕司氏（立命館大学・教授）
藤本 良一氏（日本ベンチャーキャピタル株式会社・執行役員）

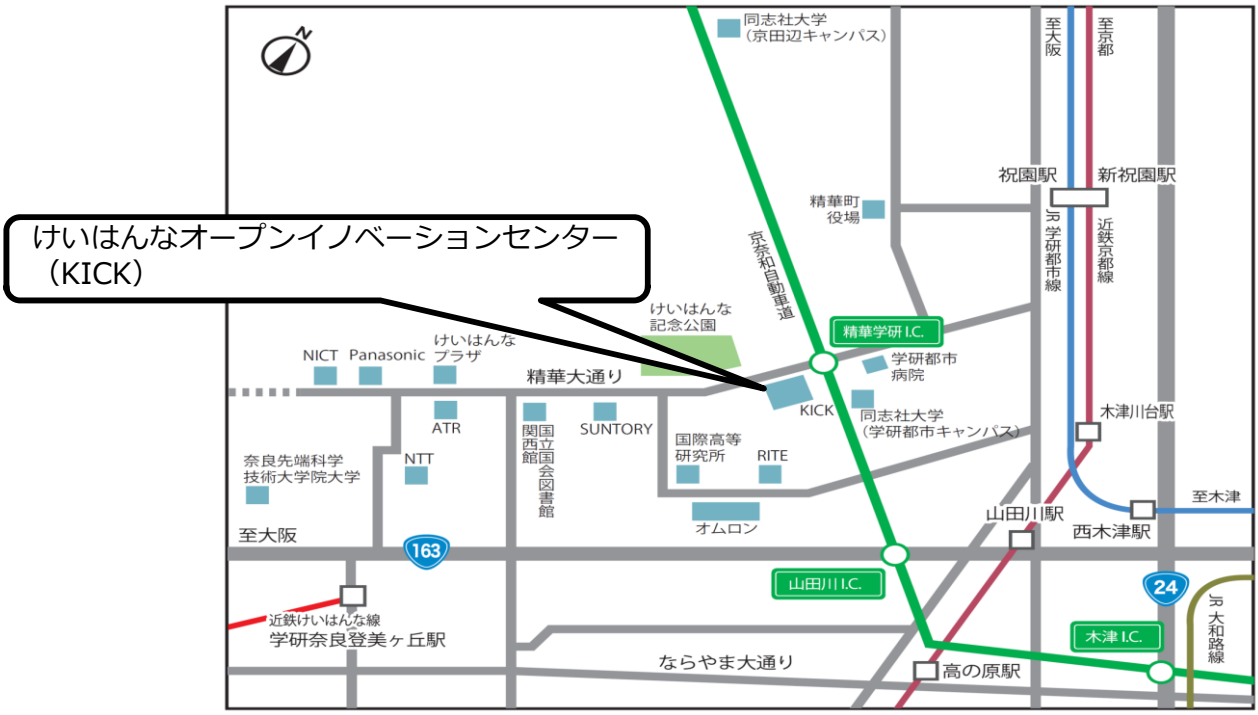
＊科学技術振興機構（JST）が文部科学省と共に行う『リサーチコンプレックスFS事業』では、地域の大学・研究機関・企業のオープンイノベーションによる異分野融合活動の仕組み作りや世界をリードする事業テーマ創出を支援します。昨年度より、けいはんな地域はその採択を受け、域内の多くの研究機関が結集して活動しております。
＊１階の展示ブース会場でも、関連の活動内容を紹介していますので、是非お立ち寄りください。

お問合せ
公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構
超快適スマート社会推進室（五島・喜多川・中尾）　TEL：0774-95-5047　FAX：0774-95-5234

参加申込は下記URLから

http://expo.smartcity.kyoto

アクセス



最寄駅より

- 近鉄京都線「京都駅」から急行で30分、「新祝園駅」下車。
  奈良交通バス「36」「56」号系統乗車、「公園東通り」で降りてください。
- 近鉄けいはんな線「学研奈良登美ケ丘駅」下車。
  奈良交通バス「56」号系統乗車、「公園東通り」で降りてください。
- 開催当日は、祝園駅及び学研奈良登美ヶ丘駅から無料シャトルバスを運行します。